

エコ・ハウス

(上田クリーンセンター内)

みて！みて！きて！ ミニ情報



長野県が2年連続「日本一に！」

7月号の広報うえだに「ごみ排出量の少なさランキング・・・」が掲載されました。データには、

★一人一日当たり、ごみ排出量

全国平均	939g
長野県	836g
上田市	786g県内では19市中9位！

県では、目標の800gまで1日ミニトマト2コ分(約36g)の減量を呼びかけています。

上田市では、広報うえだに「わけて！へらして！いかそう！」のキャッチフレーズでごみ減量化の説明や色々な取り組みを紹介しています。また、自治会説明会も開き「ごみの減量化・再資源化について」と題し、市民の皆さんに理解と協力をお願いしています。

今後、建設予定の資源循環型施設(統合クリーンセンター)にも更なる減量化・再資源化が必要とのことです。

私自身は、身近な方や、職場の方などに、家庭から出るごみの半分位は「生ごみ」であり、この内80%は水分であることをお話しています。

- ・濡らさない・乾かす・捨てる前にひと絞り！
- ・食べ残しなどのごみを出さない！
- ・出来るだけ再利用！

これらの3点はごみ減量に不可欠、皆さんに常に意識を持ってもらえるよう、折に触れ情報発信中です。

生ごみは、例えばばっくんを使えば段ボール箱で簡単に処理でき、堆肥として有効利用できます。また堆肥として使う事が出来ない方も有効利用する事が出来ます・・・エコハウスへ問い合わせ下さい。

皆さん！！ごみの分別、ごみの減量にご協力を。



☆このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

◎「エコ・ハウス」15周年記念事業・・・講演会開催

『ごみは宝だ～！伊万里はちがめプラン』の
佐賀大学教授をお招きして、生ごみの有効性を
分かりやすくお話し頂けます。

★参加者にプレゼントあり

- ・日程 9月9日
- ・場所 駅前ビルパレオ会議室
- ・時間 13:30分から16:00

◎古着の回収

9月1日(金) 午前10時から正午
時間内に持参してください。

衣類を燃やさずリサイクルしましょう。

発行者 「エコ・サポート21」

天神3丁目11番31号

電話 23-5144

平成29年9月号

1	金	古着回収日 10時～12時
2	土	休館日
3	日	休館日
4	月	布ぞうり作り 10時～15時(1)
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	パレオにて「講演会」13:30～
10	日	休館日
11	月	布ぞうり作り 10時～15時(2)
12	火	
13	水	
14	木	着物地～帽子作り 10時～15時(1)
15	金	
16	土	休館日
17	日	休館日
18	月	休館日(敬老の日)
19	火	
20	水	
21	木	着物地～帽子作り 10時～15時(2)
22	金	
23	土	休館日(秋分の日)
24	日	休館日
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	休館日

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

学んだこと～！これからどう伝えていけばいいのか

ごみ減量アドバイザーになって一年以上が過ぎ、ごみ減量、分別についてたくさんの事を学びました。

まずは、我が家の孫達に分別について覚えてもらおうと、ラベル・容器にプラマークがある物は「プラマーク付プラスチック」の袋にと教えています。

ペットボトルは飲み終わったら、ラベルとキャップはプラの回収袋に、ボトルは中を洗い、専用の袋にと説明をするのですが、分別は言われたときだけで、飲み終わったペットボトルは、そのまま流しにころがっている事が多いです。

分別する事が習慣になってくれることを望みながら、根気よく教えて行こうと思います。

次に燃やせるごみですが、今まで「大」の袋で、余裕があると雑がみを入れて、袋をいっぱいにして出す事が多くありました。でも、雑がみをきちんと分別する事により「小」の袋で済むようになりました。(袋も大から小へ！大きな進歩！)

しっかり分別をすれば、こんなにも違うものかと、分別する事の必要性を感じました。

これからも“ずく”を出して分別に心がけ、多くの人にこの学びと、経験を伝え、ごみ減量への意識共有が市民全体に広がるよう、情報発信していきたいです。

体験コーナー

★空き缶のリサイクル

★牛乳パックのリサイクル

少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします。



わくわく講座 (参加費各回 100円)

申し込みは、9月1日(金)以降、電話でエコ・ハウスへ(受付は電話のみ)。

★ 着物地から帽子作り (定員 8名)

日時 9月14日(木)、21日(木) 午前10時～午後3時 (2回コース)

持ち物 着物(ほどいて)、裏布用、裁縫道具、型紙用紙、昼食

諸経費 一回100円

材料費 別途

★ 布ぞうり作り (定員 10名)

サラッとした感触が素足に心地よく、外反母趾にも効果あり。

古布を捨てずにカラフルな布ぞうりはいかがですか。

使い古したもめんのシーツ、ゆかた、洋服を裂いて、わらじのように編んで作ります。

日時 9月4日(月)、11日(月) 午前10時～午後3時 (2回コース)

持ち物 はさみ、ものさし(30cm位)、昼食

材料費 30円 材料は各自、手持ちの布を持参してください。

(ゆかた、シーツ、布団カバー等ほどいて、布を5～6cm幅に裂いて持ってきてください。)

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」(上田クリーンセンター内) 上田市天神 3-11-31 TEL23-5144

エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ecohouse/>